

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 7月 1日

宇都宮地方裁判所

裁判所書記官 関 怜 美

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 7月 22日から 令和 8年 7月 29日まで
開札期日	日 時 令和 8年 8月 4日 午前10時00分 場 所 宇都宮地方裁判所売却場(1階)
売却決定 期日	日 時 令和 8年 8月 21日 午前10時00分 場 所 宇都宮地方裁判所
特別売却 実施期間	令和 8年 8月 5日 午前10時00分から 令和 8年 8月 7日 午後 3時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 7月 1日から入札期間終了まで当庁競売物件閲覧室に備え置きます。なお, 当庁栃木支部, 真岡支部管轄の事件については, 各支部にも, それぞれ写しを備え置きます。	

物 件 目 録

- 1 所 在 小山市大字立木字高芝原
地 番 1395番2
地 目 宅地
地 積 157.33平方メートル
- 2 所 在 小山市大字立木字高芝原1395番地2
家屋 番号 1395番2
種 類 居宅
構 造 木造スレート葺2階建
床 面 積 1階 50.51平方メートル
2階 52.17平方メートル
- (未登記附属建物)
- 種 類 物置
構 造 木造塩化ビニール板葺平家建
床 面 積 約4.5平方メートル

物 件 明 細 書

令和 8年 4月14日

宇都宮地方裁判所

裁判所書記官 関 怜 美

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意

味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- 1 所 在 小山市大字立木字高芝原
地 番 1395番2
地 目 宅地
地 積 157.33平方メートル
- 2 所 在 小山市大字立木字高芝原1395番地2
家屋 番号 1395番2
種 類 居宅
構 造 木造スレート葺2階建
床 面 積 1階 50.51平方メートル
2階 52.17平方メートル
- (未登記附属建物)
- 種 類 物置
構 造 木造塩化ビニール板葺平家建
床 面 積 約4.5平方メートル

令和 7年(ケ)第 144号
令和 8年 1月 7日受理
令和 8年 2月 6日提出

現況調査報告書

宇都宮地方裁判所

執行官 深 谷 昌 司

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 小山市大字立木字高芝原 |
| | 地 番 | 1395番2 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 157.33平方メートル |
| 2 | 所 在 | 小山市大字立木字高芝原1395番地2 |
| | 家屋 番号 | 1395番2 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 50.51平方メートル
2階 52.17平方メートル |

不動産の表示	「物件目録」のとおり				
住居表示	栃木県小山市大字立木1395番地2				
土 地	物件1				
現況地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地(物件1) <input type="checkbox"/> 公衆用道路(物件) <input type="checkbox"/> (物件)				
形 状	<input checked="" type="checkbox"/> 公図のとおり <input type="checkbox"/> 地積測量図のとおり <input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり <input type="checkbox"/>				
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 土地所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本土地に下記建物を所有し、占有している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり				
下記以外の建物(目的外建物)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)				
その他の事項	簡易物置(動産)あり				
建 物	物件2				
種類、構造及び床面積の概略	<input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である <input type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点が異なる(<input type="checkbox"/> 主たる建物 <input type="checkbox"/> 附属建物) <input type="checkbox"/> 種類: <input type="checkbox"/> 構造: <input type="checkbox"/> 床面積:				
物件目録にない附属建物	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="padding-left: 5px;"> 種類:物置 構造:木造塩化ビニール板葺平家建 床面積:約4.5㎡ </td> </tr> </table>			{	種類:物置 構造:木造塩化ビニール板葺平家建 床面積:約4.5㎡
{	種類:物置 構造:木造塩化ビニール板葺平家建 床面積:約4.5㎡				
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 建物所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本建物を住居(空家状態)として使用している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり				
上記以外の敷地(目的外土地)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)				
その他の事項					
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">[</td> <td style="padding-left: 5px;"> 地方裁判所 支部 令和 年()第 号 保管開始日 令和 年 月 日 </td> </tr> </table>			[地方裁判所 支部 令和 年()第 号 保管開始日 令和 年 月 日
[地方裁判所 支部 令和 年()第 号 保管開始日 令和 年 月 日				
土地建物の位置関係	<input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり				

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

その他の事項

- 北側から東側にかけて接する道路は市道1488号線（幅員6m。建築基準法42条1項1号。）である。
- 本件建物1階の和室は比較的きれいに使用されている（ただし、壁に穴が開いている箇所がある。）が、外の部屋は目的外動産が多く、散乱する等しているところがある。
- 雨漏りをしている様子は見受けられなかった。外壁等の再塗装を行った様子が見受けられる。
- 2階の廊下の西側の内壁は壁材を交換したような感じであって、壁材がむき出しになっており、壁紙は貼られていない（写真6参照）。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

- 物件調査の結果等から前記のとおり認めた。
- 所有者とはコンタクトが取れなかったが、郵便物、室内の状況等から前記のとおり認めた。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
8年 1月13日 (火) 13:10-13:20	物件所在地	物件確認、外写真撮影、通知書投函
8年 1月13日 (火) 13:55-14:10	小山市役所	資産税課 地番図、間取図調査 道路課 接面道路調査
8年 1月14日 (水) 16:00-16:10	宇都宮地方法務局	接面道路登記事項調査
8年 1月22日 (木) 13:25-14:10	物件所在地	建物内外調査、間取調査、建物内外写真撮影、評価人同行
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
(特記事項) <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 <input checked="" type="checkbox"/> 令和8年1月22日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 <input type="checkbox"/>		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

登記年月日：平成3年7月2日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である
 令和7年11月25日
 京都府地方総務局小山出張所

登記官

0029412

三 録 求 積 表

地番	② 1395-4	③ 1395-5
面積	8.66	8.75
倍面積	141.3312	155.0500
面積	2.98	8.75
倍面積	49.1402	155.0500
面積	16.49	17.72
倍面積	127.9624	310.1000
面積		
倍面積	318.4308	155.05000
面積		
倍面積	159.21690	155.05
面積		
倍面積	159/21	

地番	① 1395-2	② 1395-4	③ 1395-5
面積	17.72	8.66	8.75
倍面積	157.3310	141.3312	155.0500
面積	17.72	2.98	8.75
倍面積	157.3310	49.1402	155.0500
面積		16.49	17.72
倍面積		127.9624	310.1000
面積			
倍面積		318.4308	155.05000
面積			
倍面積		159.21690	155.05

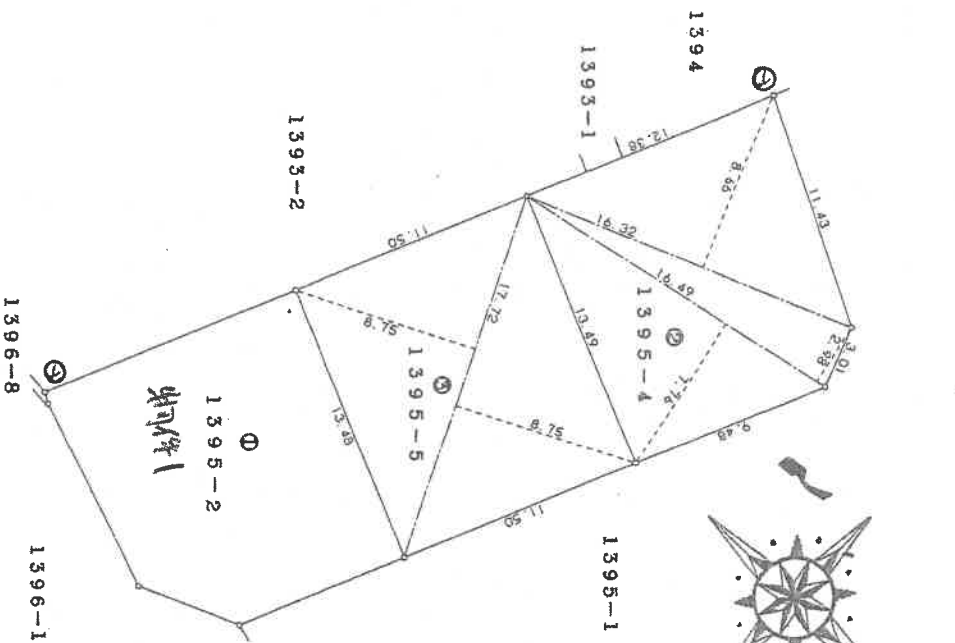
合計 314.26690

地番 ① 1395-2
 471.60 - (②+③)

地積 157.3310
 157.33

地番	1395-2 1395-4, -5
土地の所在	小山市大字立木字高芝原

地 積 測 量 図



(単位 メートル)

作製者

土地家屋調査士

(栃木県土地家屋調査士会用品)

平成3年6月25日(複製)

申請人

[Redacted Name]

縮尺 1/250

月2日登記

登記年月日：平成14年1月31日

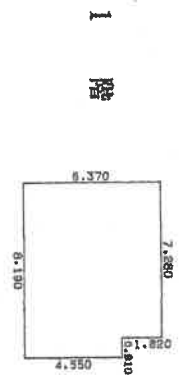
これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年1月25日
宇都宮地方法務局小田出張所
登記官

1125104 各階平面図

家屋番号
1395-2

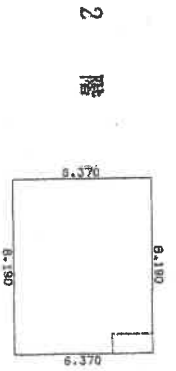
建築物の所在
小山市大字高芝原1395番地2

建築物各階平面図



求積表

1.820 x 7.280	=	13.249600
4.350 x 6.190	=	26.726550
合計		50.514100
床面積		50.51 ㎡



求積表

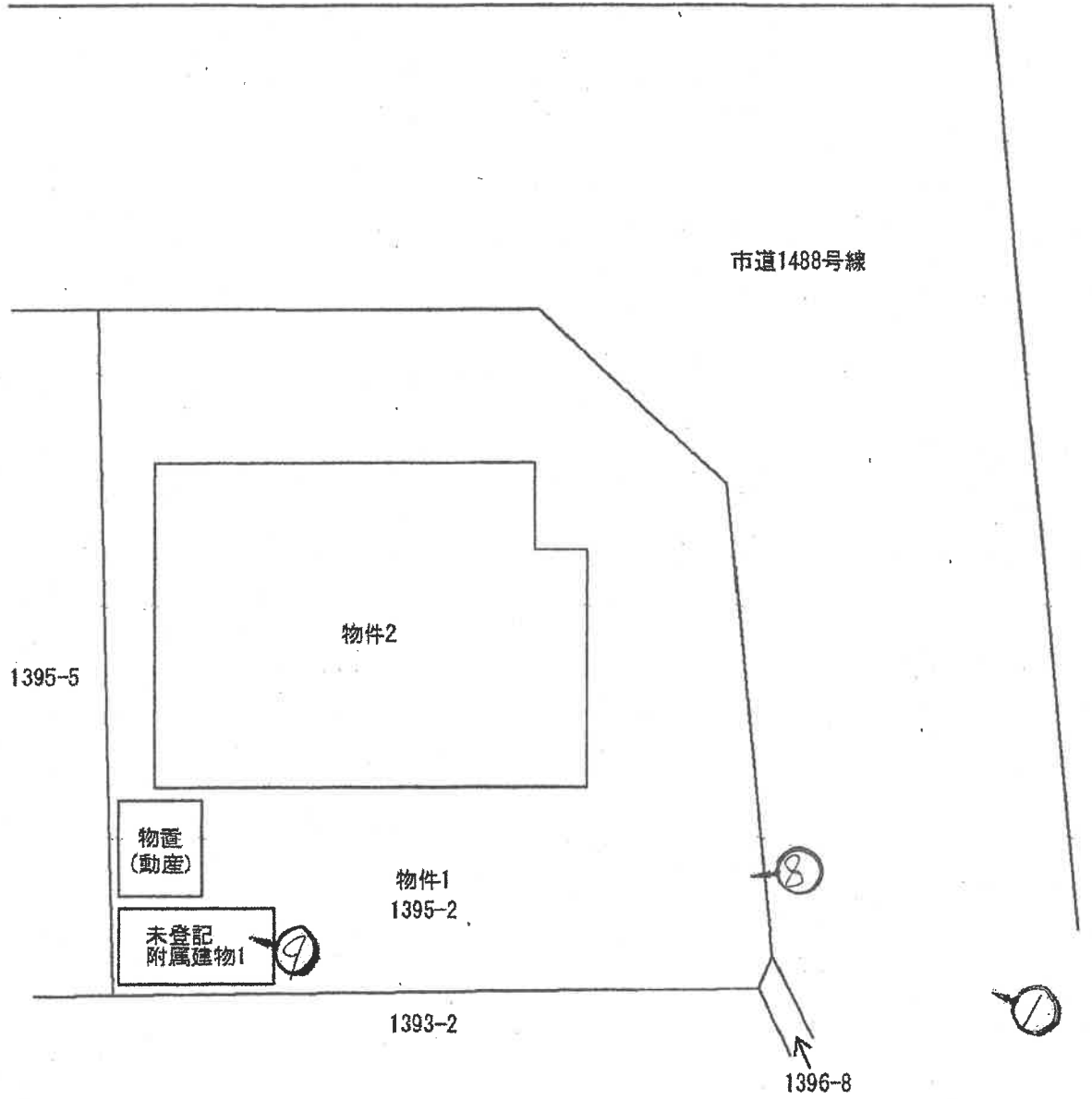
6.370 x 8.190	=	52.170300
合計		52.170300
床面積		52.17 ㎡

作製者	土地家屋調査士 (平成)	縮尺	1/250	申請人		縮尺	1/500
-----	--------------	----	-------	-----	--	----	-------

地図整理番号：M19216

平成14年1月31日登記

土地建物位置関係図



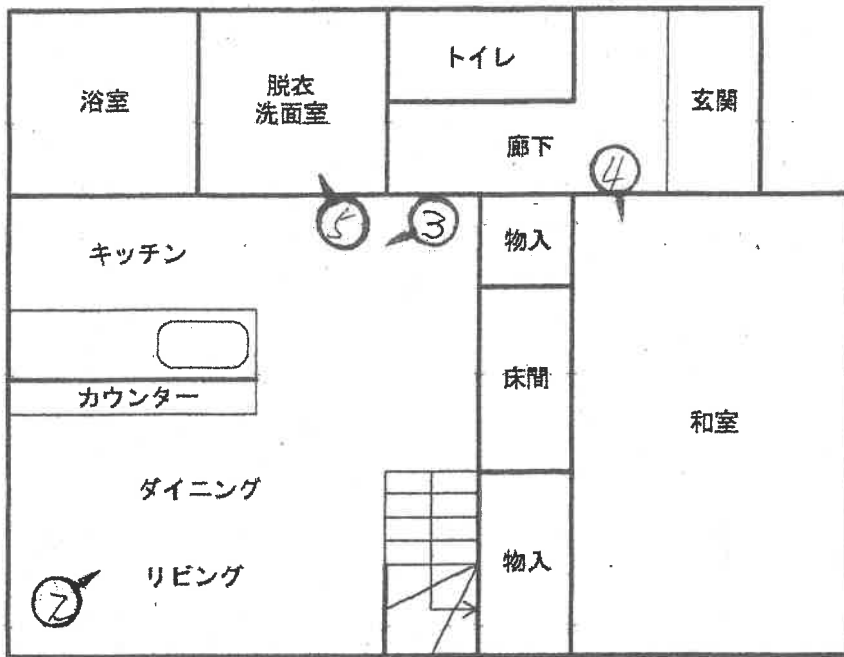
※ めは大凡の写真撮影位置、方向を示す
※ 本図は概略の参考図であり、正確な形状、面積等を表すものではない。

(10 枚目)

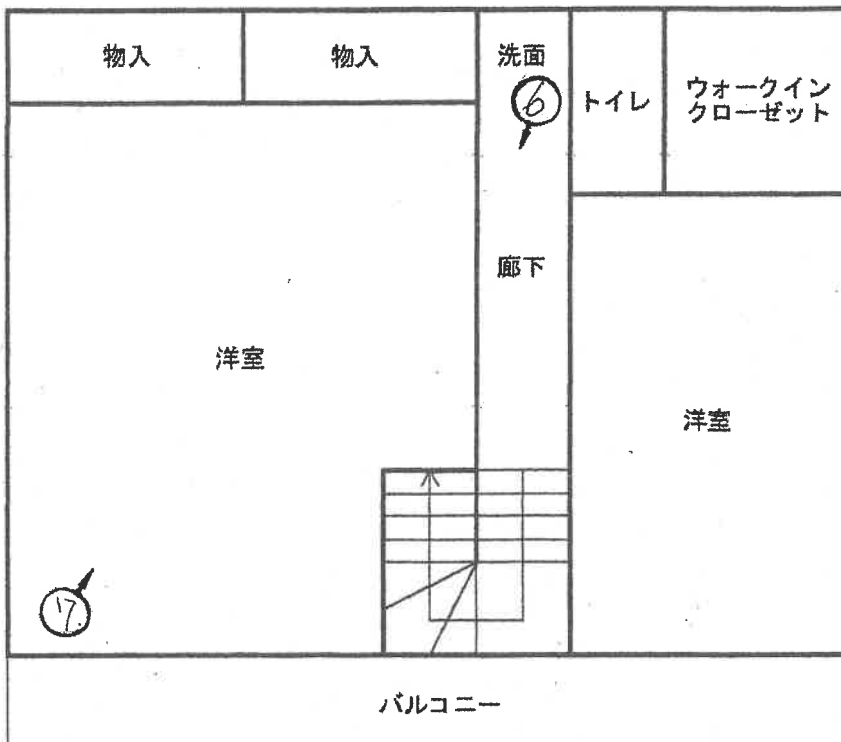
建物間取図

物件2 主である建物

物件2 未登記附属建物1



1階



2階

※ めは大凡の写真撮影位置、方向を示す

※ 本図は概略の参考図であり、正確な形状、面積等を表すものではない。



1

物件 2

物件 1



2



3

(12枚目)



4



5



壁紙が
ない

(13枚目)



7



8

未登記
物置

物件 2

簡易物置
(動産)



9

(14枚目)

令和 7年（ケ）第 144号
令和 7年12月16日 受 命
令和 8年 1月22日 現地調査
令和 8年 1月27日 評 価
令和 8年 1月29日 提 出

宇都宮地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
西 田 直 樹

第1 評価額

一 括 価 格	
金 4, 7 5 4, 0 0 0 円	
内 訳 価 格	
物件1 (土地)	金 3, 1 6 3, 0 0 0 円
物件2 (建物)	金 1, 5 9 1, 0 0 0 円

- ① 一括価格は、物件1及び物件2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、法定の手続がとられた場合を除き事前に物件に立ち入ることができないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登 記	現 況
1	所在地 地目 地積	小山市大字立木字高芝原 1395番2 宅地 157.33m ²	登記簿記載とほぼ同じ
2	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	小山市大字立木字高芝原 1395番地2 1395番2 居宅 木造スレート葺2階建 1階 50.51m ² 2階 52.17m ²	登記簿記載とほぼ同じ
	符 号 種 類 構 造 床 面 積		(附属建物) 未登記附属建物1 物置 木造塩化ビニール板葺平家建 約4.5m ²
特記事項			
物件2の未登記附属建物1の床面積は、現地における概測であるため、専門家が測った場合には床面積が異なる可能性がある。			

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	JR宇都宮線「小山」駅の北西方約1.8km（直線距離）に位置する。	
付近の状況	土地区画整理が行われた地域に隣接する戸建住宅、空地等が見られる住宅地域である。 また、スーパーマーケットやホームセンターへの接近性が良好な地域である。	
主な公法上の規制等（道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制）	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制	市街化区域 第1種住居地域 指定60% 指定200% なし
画地条件	地積：157.33㎡ 間口・奥行：東側市道に約10m（隅切除く）、北側市道に約8.3m（隅切除く）、隅切り部分約5m 形状：ほぼ整形 地勢：平坦 高低差：接面道路と等高 接面道路との関係：準角地	
接面道路の状況	東側：幅員約6m舗装市道（1488号線） 建築基準法42条1項1号道路 北側：幅員約6m舗装市道（1488号線） 建築基準法42条1項1号道路	
土地の利用状況等	物件1の本件土地は、物件2の本件建物の敷地として利用している。 動産である物置が1基存在している。	
供給処理施設	上水道：あり 都市ガス：なし 下水道：あり ガスは、LPガスを利用している。 （注）供給処理施設における「あり」とは、敷地内までの引き込みがあることをいう。「前面道路に本管あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管（以下、施設管という）がとおっており、通常のコストで敷地内への引き込みができる状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは前面道路に施設管は施設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役所等での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	
土壌汚染の可能性の調査	過去の住宅地図等、官公署での聴取、本件土地及び周辺の土地利用状況等により調査したところ、土壌汚染を誘因するような土地利用は確認できなかった。	

特 記 事 項	<p>小山市役所文化財課にて調査したところ、周知の埋蔵文化財包蔵地には該当していないとの回答を得た。</p> <p>小山市洪水・土砂災害ハザードマップによれば、本件土地は当該ハザードマップにおける浸水想定区域に該当している。</p> <p>災害リスクに関する情報については、評価人が必要と判断した場合にのみ記載している。当該リスクの有無及びその程度については、各自治体が提供する最新情報を参照する等により、買受希望者において判断する必要がある。</p>
---------	--

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区分	主である建物	
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記簿記載) 経過年数 経済的残存耐用年数	平成14年1月18日新築 24年 6年
仕様	構造：木造 屋根：スレート 外壁：サイディング 内壁：クロス等 天井：クロス等 床：フローリング、畳等 設備：電気、給排水等	
床面積（現況）	目的物件の欄に記載のとおり。	
現況用途等	階層：地上2階 現況用途：居宅 間取り：建物間取図参照	
品等	普通	
保守管理の状態	劣る 屋内の壁や床等に損傷、汚れ等が見られる。 設備については関係人に聴取することができず、不具合の有無については不明である。	
建物の利用状況	現況調査報告書に記載のとおり。	
特記事項	小山市役所建築指導課にて調査したところ、本件建物は建築確認を受けているが、完了検査を受けた履歴がないとの回答を得た。 建築時期からの推測によれば、アスベスト含有建材が使用されている可能性を否定することはできないと思料する。	

(附属建物未登記附属建物1)

区 分	未登記附属建物1
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日は不詳 経済的残存耐用年数 現況より満了と査定
仕 様	構 造：木造 屋 根：塩化ビニール板 外 壁：鋼板 内 壁：現し 天 井：現し 床 : コンクリート 設 備：電気
床面積（現況）	目的物件の欄に記載のとおり。
現況用途等	階 層：地上1階 現況用途：物置 間 取 り：建物間取図参照
品 等	劣る
保守管理の状態	普通
建物の利用状況	現況調査報告書に記載のとおり。
特 記 事 項	なし

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1 (土地)

物件1の更地価格を算出し、これに建付減価を行って建付地価格を求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ
1	36,600	1.02	157.33	0.90	5,286,000

ア 標準画地価格 (公示価格等からの規準)

地価調査 小山(県)-17

基準価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $37,500\text{円}/\text{m}^2 \times 101.5/100 \times 100/100 \times 100/104 \approx 36,600\text{円}/\text{m}^2$

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率

◇標準化補正：必要なし。

◇地域格差：+4

イ 個別格差：準角地+2

ウ 地積：登記簿記載の地積。

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

② 物件2 (建物)

本件建物の再調達原価を、現在の建物建築費の推移動向等も考慮したうえ、標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法並びに観察減価法を併用した減価修正を行って建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	現価率 ウ	主である建物の価格 (円) ア×イ×ウ
2	180,000	102.68	0.10	1,848,000

ア 再調達原価：本件建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を採用した。

イ 現況延床面積：登記簿数量による。

ウ 現 価 率：経過年数24年、経済的全耐用年数30年、経済的残存耐用年数6年、観察減価及び中古建物の市場性減価50%、残価率0%、耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

$$\cdot \text{現価率} = \{ \text{残価率}0\% + (1 - 0\%) \times (\text{経済的残存耐用年数}6\text{年} / \text{経済的全耐用年数}30\text{年}) \} \times (1 - \text{観察減価}50\%) = 0.10$$

附属建物

符号	再調達原価 (円/㎡) オ	現況延床 面積(㎡) カ	現価率 キ	附属建物の価格 (円) オ×カ×キ
未登記 附属建 物1	70,000	4.5	0.05	16,000

オ 再調達原価 : 本件建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を採用した。

カ 現況延床面積 : 概測数量による。

キ 現 価 率 : 現況より5%と査定

建物の合計

番号	主である建物の価格 (円) ケ	附属建物の価格 (円) コ	合計価格 (円) ケ+コ
2	1,848,000	16,000	1,864,000

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ
1	5,286,000	0.10	場所的利益	529,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権を場所的利益と判定し、その割合を10%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ	占有 減価 修正 ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	5,286,000	-529,000	/	0.95	0.70	3,163,000
2	1,864,000	+529,000	1.00	0.95	0.70	1,591,000
一括価格 (合計)						4,754,000

ウ 占有減価修正：必要なし。

エ 市場性修正：未登記附属建物の存在▲5

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

地価調査価格 小山(県)-17

所 在 : 小山市城西2丁目9番11外

地 目 : 宅地

価 格 : 37,500円/㎡

位 置 : 小山駅 2.4km(道路距離)

価 格 時 点 : 令和7年7月1日

地 積 : 193㎡

供給処理施設 : 水道、下水

接 面 街 路 : 北西6m市道

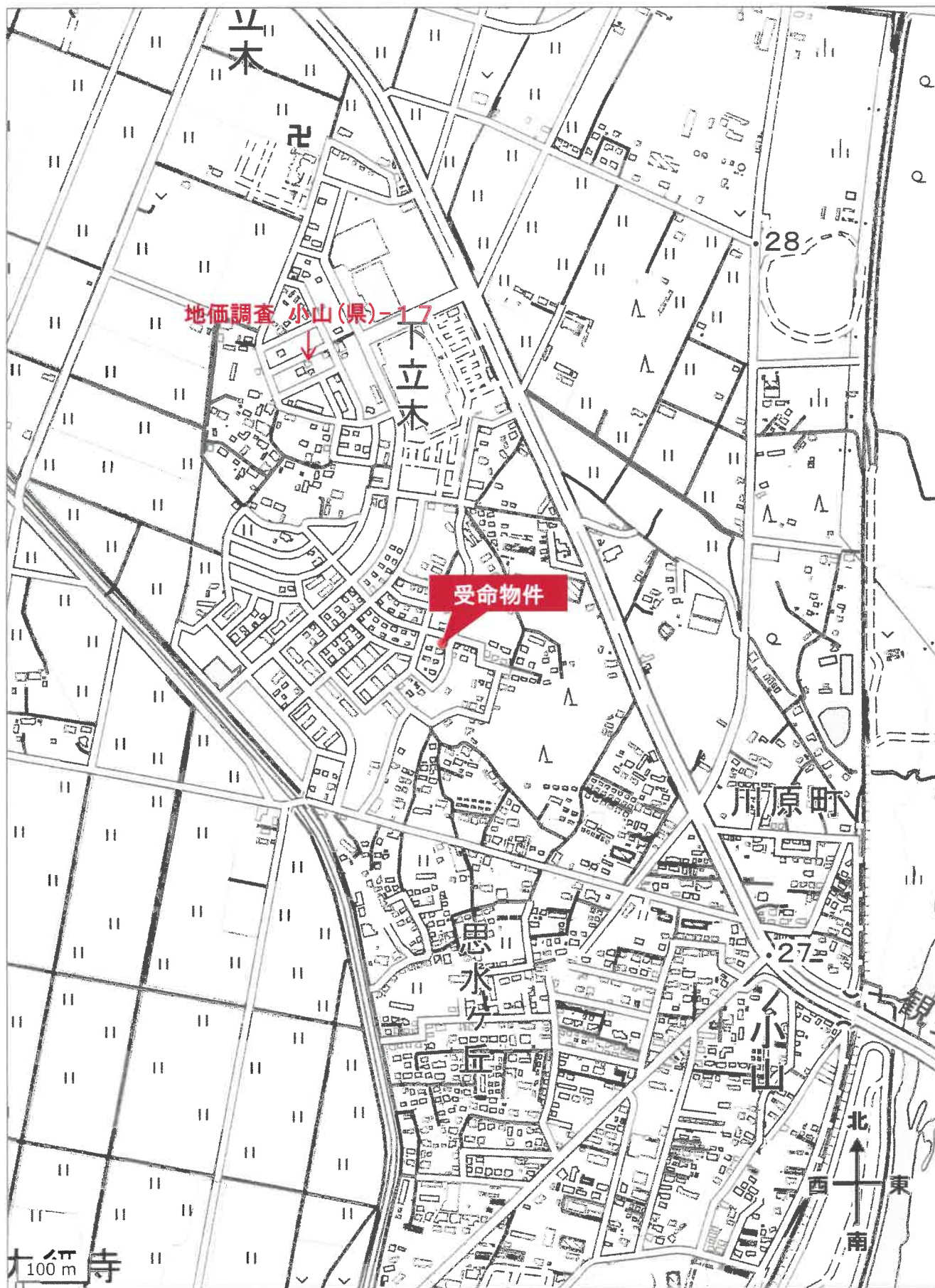
用途指定等 : 市街化区域 第1種低層住居専用地域(建蔽率50%、容積率80%)

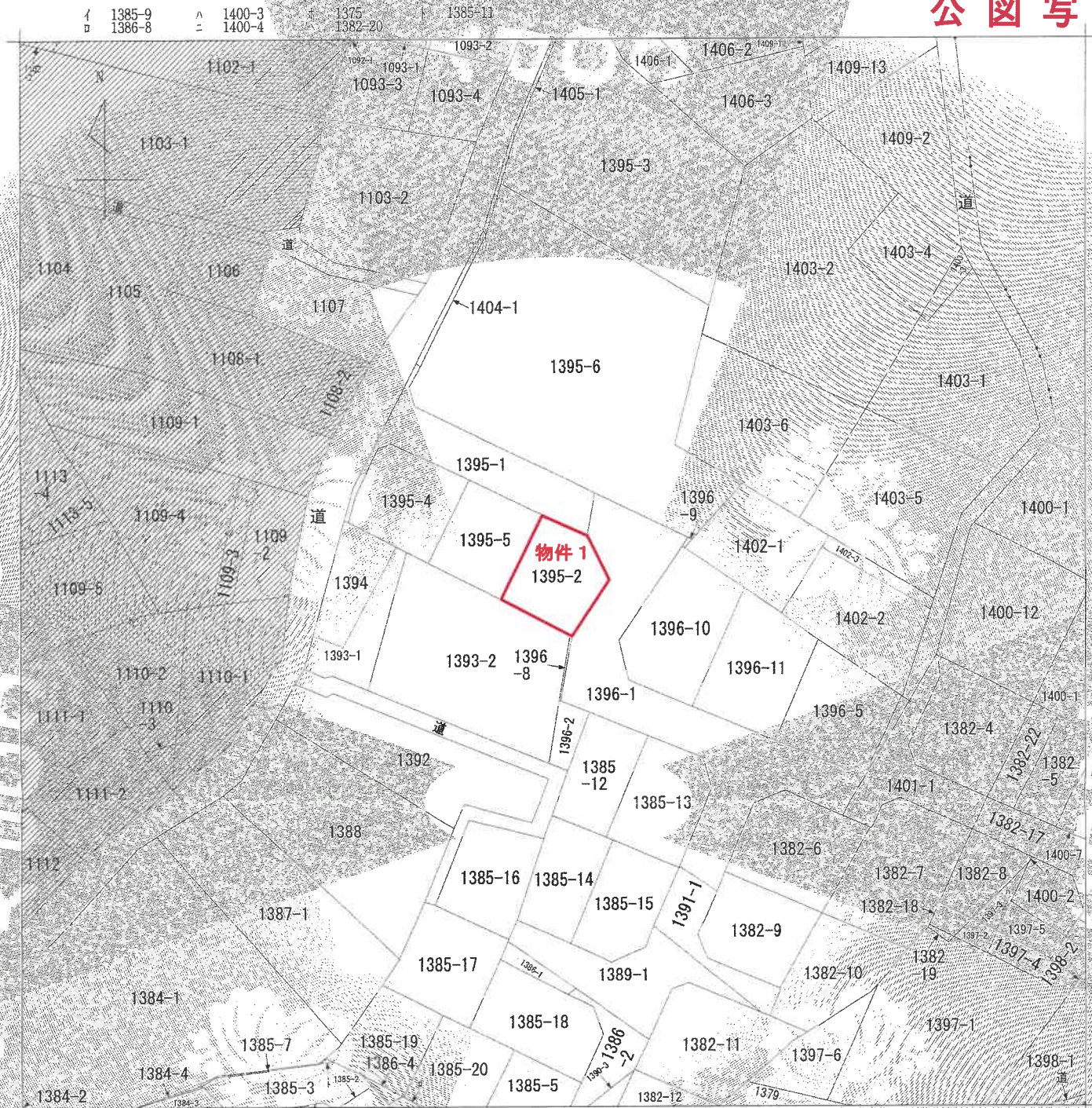
地域の概要 : 一般住宅、アパートが見られる区画整理済みの住宅地域

第7 附属資料

- 1 受命物件の位置図
- 2 公図写
- 3 地積測量図写
- 4 建物図面・各階平面図写
- 5 建物間取図
- 6 土地建物位置関係図

以 上





(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

(注) 斜線を施した部分は、閉鎖された部分です。

地番区域見出し
大字立木

請求部分	所在	小山市大字立木字高芝原		地番	1395番2	
出力縮尺	1/600	精度区分		座標系番号又は記号	分類	地図に準ずる図面
作成年月日		備付年月日(原図)	昭和61年9月1日		補記事項	種類 旧土地台帳附属地図

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

A 4 版に縮小コピーにつき縮尺相違

令和7年11月25日
宇都宮地方法務局小山出張所

地図整理番号：M19214
(1/1)

登記官

登記年月日 平成33年7月2日

0029412

地積測量図

地番 1395-4-5

土地の所在 小山市大字赤字高芝原

三斜水積表

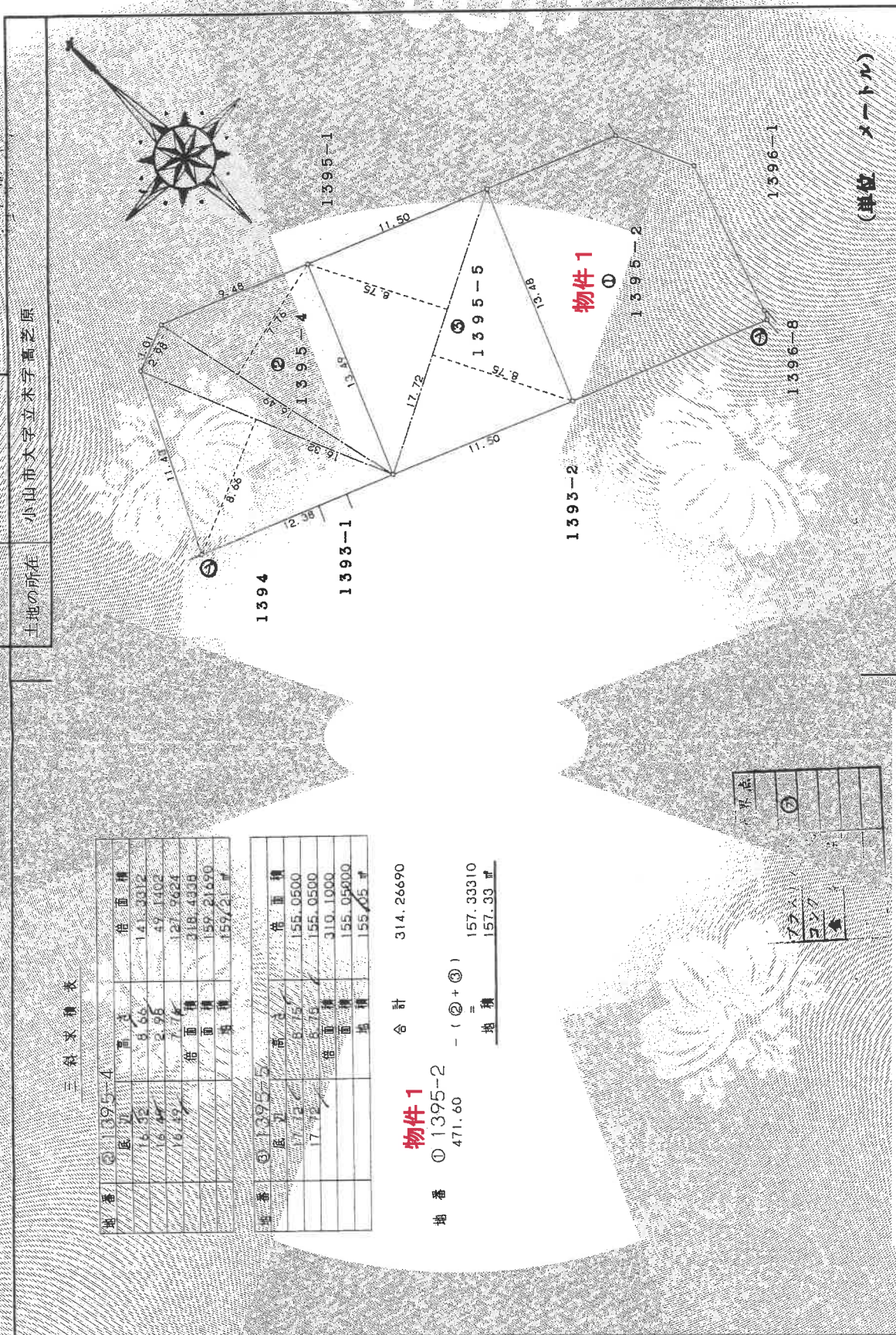
地番	底辺	高さ	借面積
① 1395-4	16.92	8.66	147.3312
	16.44	2.95	49.1402
	16.49	7.74	127.9624
			318.4338
			159.21690
			159.217 ㎡

地番	底辺	高さ	借面積
② 1395-5	17.72	8.75	155.0500
			155.0500
			310.1000
			155.05000
			155.05 ㎡

合計 314.26690

物件1

地番 ① 1395-2
471.60
= (② + ③)
地積 157.33310
157.33 ㎡



(単位メートル)

作製者

申請人

縮尺 1/250

(栃木県土地家屋調査士会用品)

平成33年7月2日 登記

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年11月25日 宇都宮県地方務課 小山出張所

登記番号

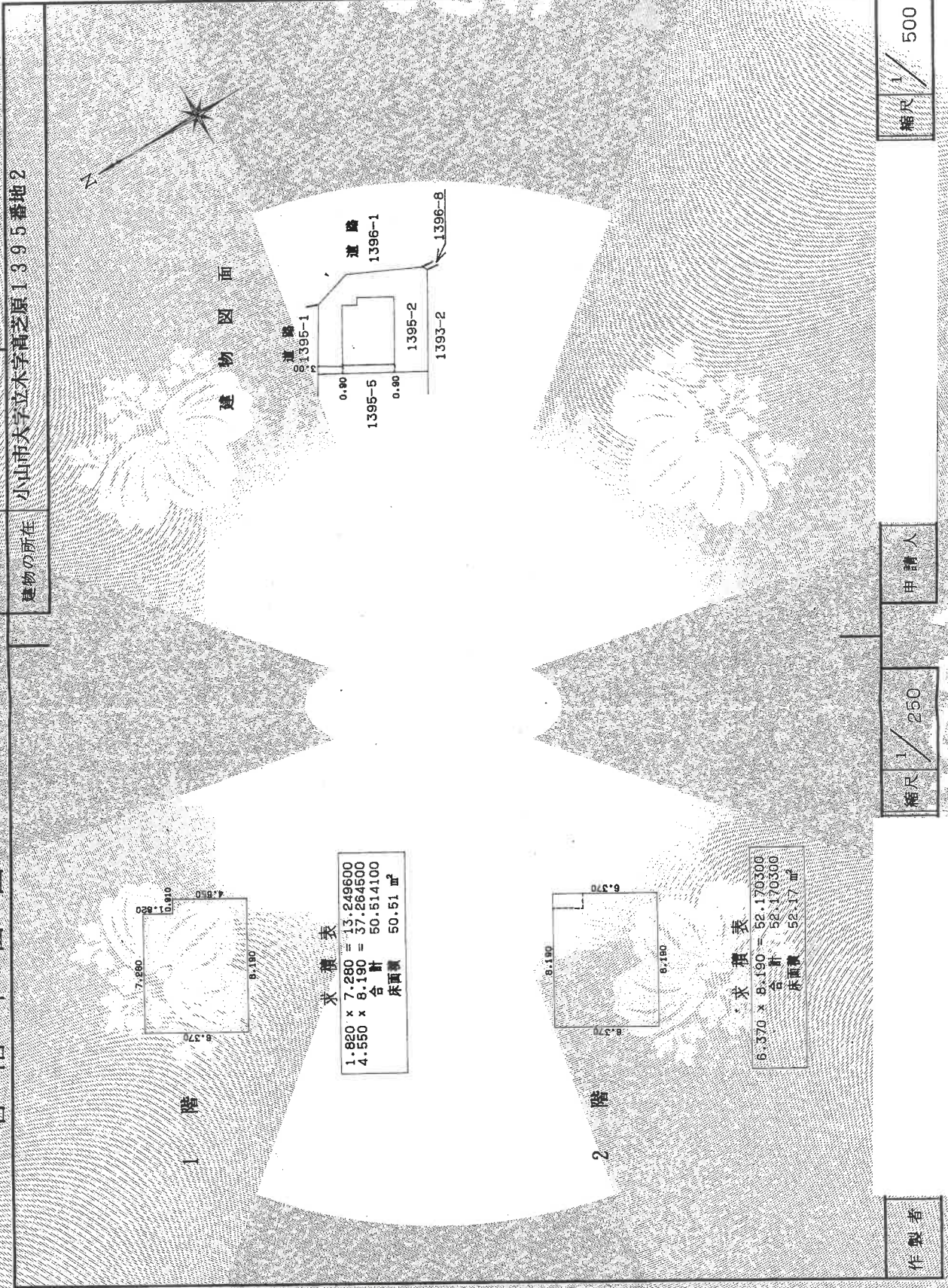
A4版に縮小コピーにつき縮尺相違

建物図面
各階平面図

家屋番号 1395-2

建物の所在 小山市大字立木字高芝原1395番地2

1125104
各階平面図



求積表

1.820 x 7.280	=	13.249600
4.550 x 8.190	=	37.264500
合計		50.514100
床面積		50.51 ㎡

求積表

6.370 x 8.190	=	52.170300
合計		52.170300
床面積		52.17 ㎡

登記年月日 平成14年11月31日

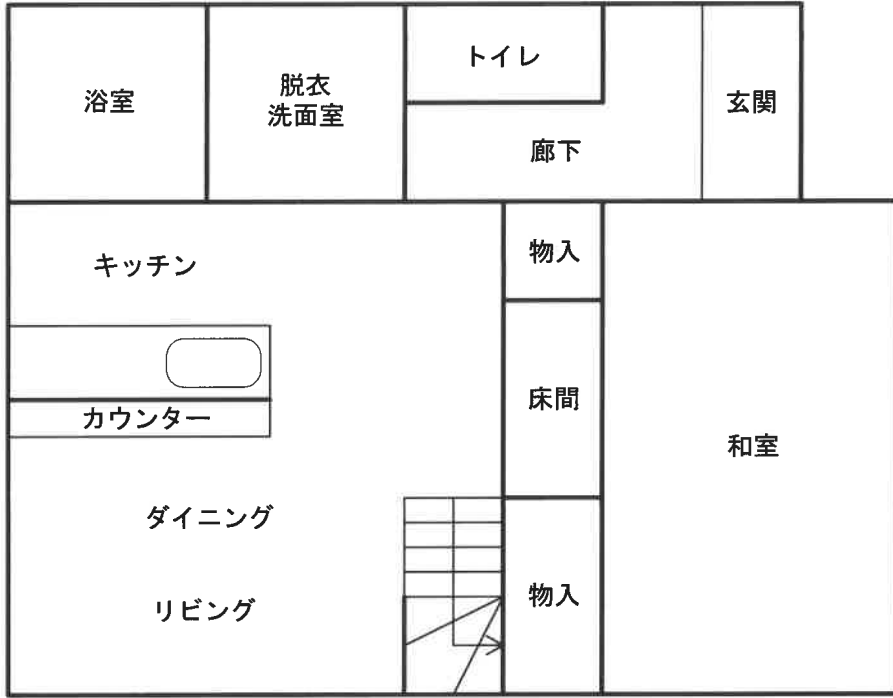
これは図面に記録されている内容を証明した書面である
令和7年11月25日 宇都宮地方延務局小山出張所 登記官

A4版に縮小コピーにつき縮尺相違

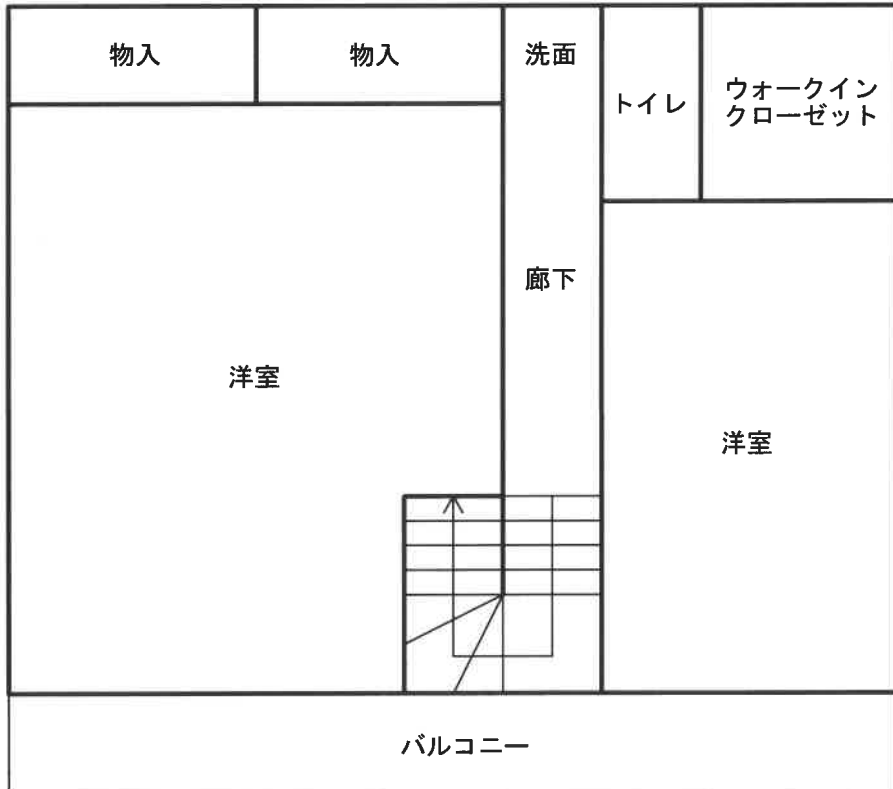
建物間取図

物件 2 主である建物

物件 2 未登記附属建物 1



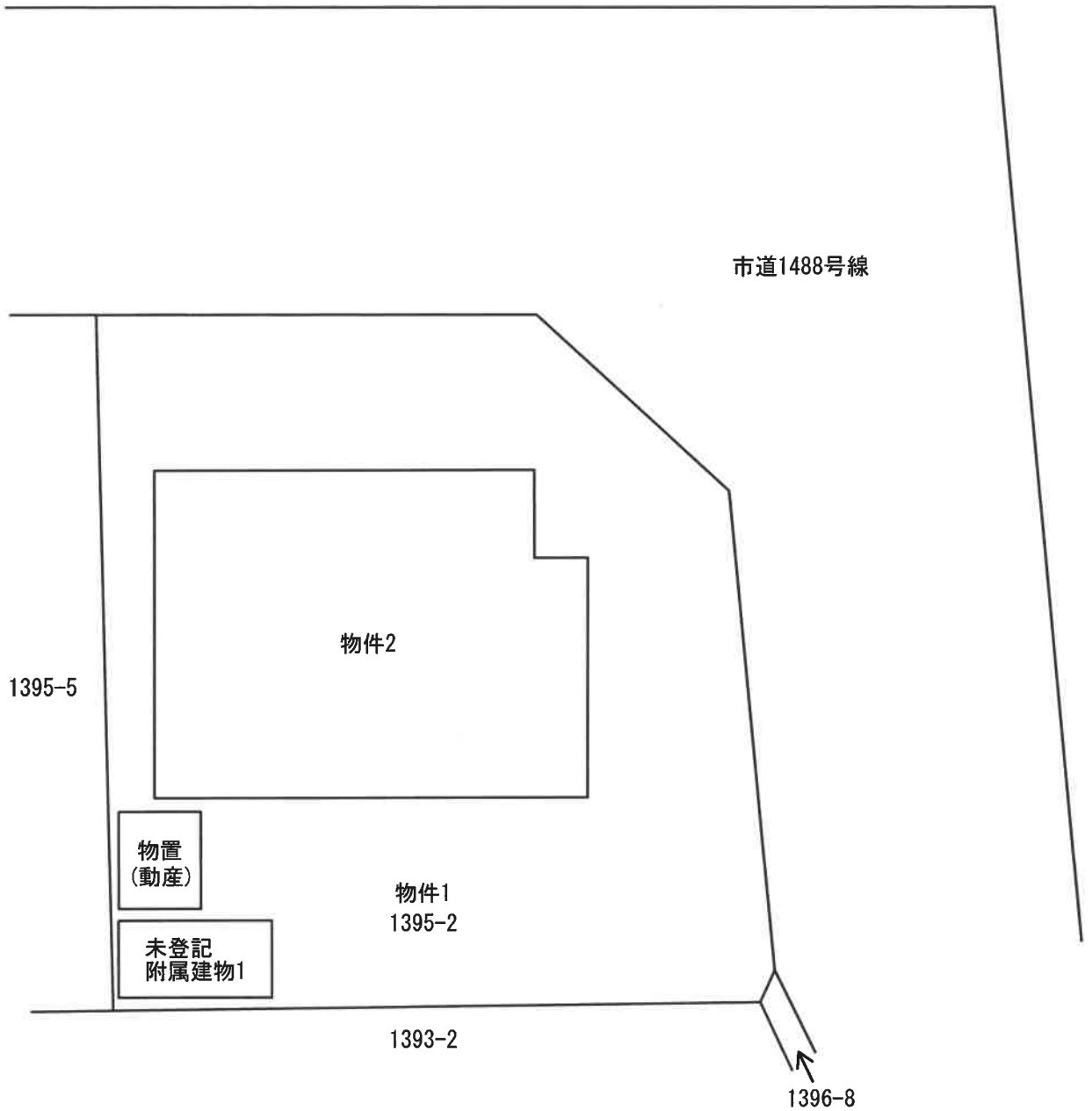
1階



2階

(注) 本図は概略の参考図であり、正確な形状、面積等を表すものではない。

土地建物位置関係図



(注) 本図は概略の参考図であり、正確な形状、面積等を表すものではない。

